

## 地方公共団体における行政評価・政策評価の現状と課題

高崎経済大学 地域政策学部・大学院地域政策研究科 教授

佐藤 徹

### 1. 自治体行政評価の現状

- 行政評価の導入背景
- 行政評価導入の推移
- 団体規模別の行政評価導入状況
- 事務事業評価の限界
- 集権的な運営体制
- 評価シート方式の逆機能
- 評価制度と評価人材の関係
- 行政評価システムの導入期
- 行政評価システムの運用期

### 2. 自治体行政評価の課題

- アンケート調査からみた諸課題
- (1) 評価指標の設定
  - ◇ 要因分析から問題の解決策を導く
  - ◇ 「指標の設定」が最大のポイント
- (2) 予算編成等への反映
  - ◇ 一通のメール
  - ◇ 政治的要因
  - ◇ 施策評価の基本フレーム
  - ◇ 予算編成過程における施策評価情報の利用度の規定要因
- (3) 職員の意識改革
  - ◇ 行政評価における「やらされ感」「負担感」の仮説モデル

### 3. 改革の方向性

- 政策立案・政策評価のあるある
- 前例踏襲・横並びの政策形成
- 政策形成における3つの軸
- 「はじめに事業ありき」
- 「政策」の定義
- 政策体系

2021年度 総務省・政策評価に関する統一研修（オンライン講義）

- 原因と結果（目的と手段）のロジックを考える
- ロジックモデル（Logic Model）
- ロジックモデル構築がEBPMの前提
- ロジックモデル（単線フローチャート型）
- 影響要因を追加した事業のロジックモデル
- 施策のロジックモデル（複線フローチャート型）
- 施策のロジックモデル（体系図型）
- EBPMの推進に向けたロードマップ
- Logic Model Benefits
- 環境問題学習講座（因果仮説）とロジックモデル
- 「やりがい」「達成感」のある評価制度への転換
- ロジックモデルの作成と活用
- 指標設定とデータ収集
- 評価コストは必要経費

4. まとめ

- 創造型評価（Creative Policy Evaluation :CPE）
- やりがい・達成感のある評価へ
- 新たなチャレンジへ

【参考文献】

- 佐藤徹（2008）『創造型政策評価－自治体における職場議論の活性化とやりがい・達成感の実現』公人社
- 佐藤徹（2009）『自治体行政と政策の優先順位づけ－“あれもこれも”から“あれかこれか”への転換』大阪大学出版会
- 佐藤徹（2013）「評価人材の育成とその課題－自治体行政の評価をめぐる」『季刊 評価クォーターリー』第27号、pp.3-19、行政管理研究センター
- 佐藤徹（2017）「自治体行政へのロジックモデルの導入戦略」『季刊 評価クォーターリー』第42号、pp.2-17、行政管理研究センター
- 佐藤徹（2021）「施策評価が行政を変える－「事業思考」から「施策思考」への転換」『季刊 評価クォーターリー』第56号、pp.23-36、行政管理研究センター
- 佐藤徹編（2021）『エビデンスに基づく自治体政策入門－ロジックモデルの作り方・活かし方』公職研

